



## 平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 東洋ドライループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4976 URL <http://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 城戸 幸一

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

平成30年3月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	2,748	15.3	325	131.9	447	78.3	332	112.0
29年6月期第2四半期	2,384	3.6	140	33.1	250	160.3	156	144.8

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 329百万円 ( %) 29年6月期第2四半期 168百万円 ( 888.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	250.90	
29年6月期第2四半期	118.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	8,455	6,524	77.1	4,923.66
29年6月期	8,238	6,242	75.7	4,710.70

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 6,519百万円 29年6月期 6,237百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		17.00		17.00	34.00
30年6月期		19.00			
30年6月期(予想)				17.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,312	8.1	501	50.0	634	24.3	485	34.3	366.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	1,355,000 株	29年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	30年6月期2Q	30,966 株	29年6月期	30,966 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	1,324,034 株	29年6月期2Q	1,324,034 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年7月1日～平成29年12月31日)における世界経済は、米国では良好な雇用環境や堅調な企業業績のもと経済の回復基調を堅持、欧州でも民間消費や企業生産が緩やかに増加し回復が続きました。アジア経済を見ますと、中国では政府の過剰生産能力調整などにより成長率が一時鈍化しましたが、底堅い内需と輸出の下支え等により相対的に高い成長ペースを維持、アジア新興国経済も総じて緩やかな回復を続けています。

日本経済は、景気回復期間が長期に及んでおり、輸出堅調を背景に生産活動や企業収益が改善する一方で、賃金や消費は伸び悩んでおり力強さに欠けると言われておりますが、景気は着実に回復する期間となりました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、取引先製造業界で輸出の増加等による需要回復とともに業況が良化していく期間となりました。当社グループの主要販売先である自動車機器業界では、新型車投入効果等で生産・販売台数増を続けていましたが、10月以降一時的な調整の期間もありました。一方で電気・電子部品業界が活況となり、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高・事業損益は、前年同期比増収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は2,748百万円(前年同期比15.3%増)、営業利益は325百万円(前年同期比131.9%増)、経常利益は447百万円(前年同期比78.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は332百万円(前年同期比112.0%増)となりました。営業利益につきましては、従前比海外子会社の連結業績寄与度が高まってきたこと、そして経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、営業利益増益に加えて、この期間の為替差益44百万円及び持分法による投資利益73百万円の計上加算が一因となっております。

当第2四半期連結累計期間における営業概況は、次の通りです。

当社グループの主要販売先である自動車機器業界向けが前年同期比1.7%の増収、光学機器業界向けは、前年同期比21.4%の増収。電気・電子部品業界向けは、前年同期比119.4%の増収となりました。この結果、ドライループ事業の売上高は2,748百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 1. 資産、負債及び純資産の状況

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ216百万円増加し、8,455百万円(前期末比2.6%増)となりました。これは主に、現金及び預金144百万円の増加、受取手形及び売掛金85百万円の増加等によるものです。

## ②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、1,931百万円(前期末比3.3%減)となりました。これは主に、短期借入金58百万円の減少、未払法人税等31百万円の減少等によるものです。

## ③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ281百万円増加し、6,524百万円(前期末比4.5%増)となりました。これは主に、利益剰余金284百万円の増加等によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は77.1%(前連結会計年度末は75.7%)となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ144百万円増加し、3,181百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、322百万円(前年同期における営業活動により得られた資金は309百万円)となりました。これは主に、資金流入では税金等調整前四半期純利益446百万円、減価償却費111百万円、利息及び配当金の受取額51百万円、資金流出では売上債権の増加額74百万円、持分法による投資利益73百万円、為替差益45百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、100百万円(前年同期における投資活動により使用した資金は95百万円)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出98百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用した資金は、106百万円(前年同期における財務活動により使用した資金は14百万円)となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出58百万円、長期借入金の返済による支出24百万円、配当金の支払額22百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当面の日本経済は海外経済の回復などを背景に、企業の生産活動は持ち直しの動きが続いております。その一方で個人消費については、回復基調ながら賃金の伸び悩みは解消されておらず、横ばい圏で推移することも予測されております。そして総じて見れば、景気回復軌道は外れない見通しとされております。

当社の第3四半期会計期間以降については、主要各国の金融緩和政策縮小観測や地政学的懸念等があることから、楽観できない不透明な事態や業況も予測され、平成29年8月10日に公表いたしました平成30年6月期の通期業績予想の変更はいたしておりません。今後、適時開示が必要となった場合には、速やかにお伝えいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,413,169	3,557,518
受取手形及び売掛金	902,779	988,634
商品及び製品	47,710	57,078
仕掛品	46,790	21,422
原材料及び貯蔵品	72,158	94,561
繰延税金資産	13,068	10,609
その他	27,076	27,602
貸倒引当金	△153	△146
流動資産合計	4,522,602	4,757,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,067,792	2,082,691
減価償却累計額	△1,244,944	△1,285,029
建物及び構築物 (純額)	822,848	797,661
機械装置及び運搬具	1,964,929	2,004,601
減価償却累計額	△1,520,729	△1,580,718
機械装置及び運搬具 (純額)	444,200	423,882
工具、器具及び備品	214,541	219,562
減価償却累計額	△179,445	△179,643
工具、器具及び備品 (純額)	35,096	39,919
土地	1,160,413	1,165,868
建設仮勘定	10,121	28,887
有形固定資産合計	2,472,679	2,456,218
無形固定資産		
投資その他の資産	49,492	43,441
投資有価証券	51,055	51,872
関係会社出資金	985,686	992,294
繰延税金資産	16,302	20,064
その他	141,175	134,427
投資その他の資産合計	1,194,220	1,198,659
固定資産合計	3,716,393	3,698,319
資産合計	8,238,996	8,455,600

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	447,112	437,123
短期借入金	58,106	—
1年内返済予定の長期借入金	359,880	559,880
未払金	23,842	27,380
未払費用	41,982	53,085
未払法人税等	133,009	101,264
賞与引当金	17,696	21,903
その他	51,923	85,400
流動負債合計	1,133,553	1,286,039
固定負債		
長期借入金	583,480	358,540
退職給付に係る負債	150,933	158,854
長期未払金	128,560	127,854
固定負債合計	862,974	645,249
負債合計	1,996,528	1,931,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	5,235,623	5,520,161
自己株式	△11,564	△11,564
株主資本合計	6,054,775	6,339,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,543	24,026
為替換算調整勘定	158,813	155,755
その他の包括利益累計額合計	182,356	179,782
非支配株主持分	5,335	5,216
純資産合計	6,242,467	6,524,312
負債純資産合計	8,238,996	8,455,600

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,384,422	2,748,186
売上原価	1,804,148	1,981,914
売上総利益	580,274	766,272
販売費及び一般管理費	439,896	440,748
営業利益	140,378	325,524
営業外収益		
受取利息及び配当金	835	1,430
為替差益	84,244	44,792
持分法による投資利益	30,461	73,754
その他	805	4,268
営業外収益合計	116,346	124,246
営業外費用		
支払利息	4,881	2,410
その他	1,046	283
営業外費用合計	5,927	2,693
経常利益	250,797	447,076
特別損失		
固定資産除却損	147	759
特別損失合計	147	759
税金等調整前四半期純利益	250,650	446,317
法人税、住民税及び事業税	99,759	115,782
法人税等調整額	△5,398	△1,515
法人税等合計	94,360	114,267
四半期純利益	156,290	332,050
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△418	△152
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,708	332,202

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	156,290	332,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,323	483
為替換算調整勘定	△173,516	12,696
持分法適用会社に対する持分相当額	△162,044	△15,720
その他の包括利益合計	△325,237	△2,540
四半期包括利益	△168,947	329,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,595	329,628
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,351	△119

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	250,650	446,317
減価償却費	135,455	111,216
持分法による投資損益(△は益)	△30,461	△73,754
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△6
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,994	4,010
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,305	7,920
受取利息及び受取配当金	△836	△1,431
支払利息	4,881	2,410
為替差損益(△は益)	△84,438	△45,337
固定資産除売却損益(△は益)	147	756
売上債権の増減額(△は増加)	△92,569	△74,600
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,442	△4,879
その他の流動資産の増減額(△は増加)	19,813	121
仕入債務の増減額(△は減少)	18,322	28,742
未払消費税等の増減額(△は減少)	22,476	6,277
その他の流動負債の増減額(△は減少)	20,084	13,253
その他	△4,679	△4,382
小計	267,599	416,635
利息及び配当金の受取額	60,999	51,597
利息の支払額	△4,848	△2,448
法人税等の支払額	△13,865	△143,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	309,885	322,164
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△563,000	△363,000
定期預金の払戻による収入	563,000	363,000
有形固定資産の取得による支出	△89,040	△98,085
有形固定資産の除却による支出	—	△109
無形固定資産の取得による支出	△16,755	△1,329
補助金の受取額	10,000	—
その他	△46	△915
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,842	△100,439
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	—	△58,570
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△41,600	△24,940
配当金の支払額	△22,508	△22,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,108	△106,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,545	28,642
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	212,480	144,348
現金及び現金同等物の期首残高	2,471,533	3,037,066
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,684,013	3,181,415

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。